

小矢部市商工会

行きます 聞きます 提案します

商工会は、地域の事業者が会員となり、ビジネスやまちづくりのために活動を行う総合経済団体。全国には1,600余りの商工会があり、約80万の事業者が加入しています。全国的なネットワークと高い組織率をもとに、中小企業の経営改善普及事業の実施機関として、地域の事業者に寄り添った伴走型の支援を行うため、さまざまな事業を実施しています。

今回紹介する小矢部市商工会は、小矢部・津沢の二つの商工会が合併し、平成22年4月に発足しました。小矢部支所と津沢支所、そして空きビルをリノベーションして整備した地域交流施設「める・びる」を拠点に、事業者が求める経営・金融・税務・労務などのサポートに加え、豊かで住みよい地域づくりや、にぎわいをつくりだす地域活性化の事業を幅広く展開しています。小矢部市商工会の会員数は約880。会員にとって頼りになるのは、何と言っても適切な経営支援と経理や融資の相談、そして適宜有用な情報が受けられること。「数字をみるのが大切な仕事。簿記の知識が活かされています」と心強い言葉もお聞きすることができました。

取材中、「どうしたら小矢部市商工会の職員になれますか」と尋ねると、「商工会の職員は、県の商工会連合会が一括して採用しています。採用後、県内の各商工会に配属されるんですよ」との返事。また、「これまでの応募資格は大卒以上でしたが、数年前から高等学校以上の卒業又は卒業見込みに緩和されました。その結果、県内の商業高校生から応募があり、この春から初めて高校新卒採用の職員が誕



生したんですよ」と明るく弾んだ声も聞けました。若い皆さんにも活躍のチャンスが広がっていますね。興味のあるあなた、チャレンジしてみませんか。

■働く人に聞きました



おがわ ゆきえ さん
小川祐生恵さん
(平成26年採用)

平成31年度に小矢部市商工会に異動になりました。現在は、補助金の申請支援や事業を行う中での様々な相談の対応をしています。特に、事業者と一緒に作成した事業計画が補助金の採択に結びついたときや、相談対応後に事業者の方がすっきりしたご様子になられたときにやりがいを感じます。私たちの支援が地域の事業者の持続的な発展に結びつくよう、これからも取り組んでまいります。

■うちの会社の強み

その1 全国的なネットワークと高い組織率をもとに、地域の事業者に寄り添った伴走型の支援を実施
その2 豊かで住みよい地域づくりやにぎわいをつくりだす地域活性化の事業を幅広く展開

■事業所データ

事業所名	小矢部市商工会
設立	平成22年
業種	事業者の経営支援、地域社会の発展
住所	八和町5-15
電話	(67)0756